

「おでかけなんじい」の運行計画（案）

平成31年2月

南 城 市

1 増便・減便等の基準の適合状況

- 平成31年1月時点で、予約の断り件数も含めた利用者数と、増減便、運行取り止め基準を照らし合わせてみると、2台から3台への増便の基準3.5人/台に達している時間帯はありません。(平日の14時台はすでに3台で運行されています)
- 3台で運行している土曜日の16時台は、3台から2台への減便の基準2.0人/台の基準を下回る1.97人/台日の利用となっており、3月までの運行実績で基準を下回るようであれば、16時台は2便に減便します。
- なお、日祝日の8時台、17時台、18時台、19時台は、2.0人/台を下回っていますが、すでに減便された2台で運行しています。

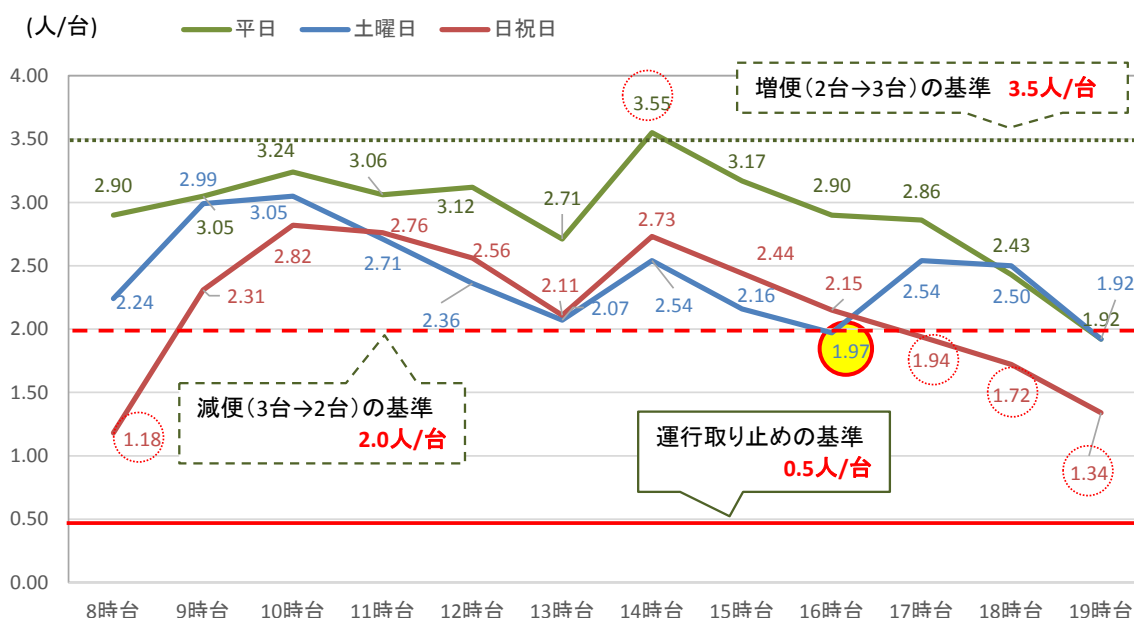


図-1.「おでけなんじい」の予約の断りも含めた利用者数と増減便・運行取り止め基準との比較(H30.4~1)

表 1.増便・減便等に関する基準

項目		基準
減便	3台→2台	2.0人/台未満
運行取り止め		0.5人/台未満
増便	2台→3台	3.5人/台以上
	3台→4台	4.0人/台以上

2 2019.10～2020.9 の運行計画

- 今年度（H30.4～H31.1）の運行実績より、土曜日の16時台が3便から2便に減となる可能性があり、3月末までの実績を踏まえて最終判断をいたします。
- 2019年10月から実施されるバス再編により、向陽高校までのアクセスは幹線バス又は支線バスが担うこととなるため、向陽高校への乗り入れは廃止します。
- 運賃は、10月からの再編で支線バスが導入され、市内の移動は基本的に支線バスが担い、支線バスで担えない移動を「おでかけなんじい」が担うという役割分担になることから、支線バスとのバランスを考慮して全面的に改定します。（運賃については、再編実施計画素案でも検討しています）

表 2.2019.10～2020.9 の「おでかけなんじい」の運行計画(案)

項目	内容	
名称	おでかけなんじい	
デマンドバスの運行範囲	久高島を除く南城市全域 及び沖縄県立向陽高等学校（八重瀬町字港川150番地）	
利用対象	南城市を訪れる観光客及び南城市民（年齢制限なし）	
利用運賃	一人一律、1回 300 500円（未就学児は無料） ただし、75歳以上の市民は200円 12枚綴り3,000円回数券を発行	
運行形態	ドア to ドア方式の区域運行（フルデマンド）	
運行曜日	平日・休日(土日祝)の毎日 ※12/31～1/3は除く	
運行時間帯	現行（2018.10～2019.9）	2019.10～2020.9
	<ul style="list-style-type: none"> ●8～20時(8時台～19時台の1時間ごとに運行) ●平日9時台～18時台、土曜日の11～16時台は3台/時運行 ●その他の時間帯は2台/時運行 	<ul style="list-style-type: none"> ●左に同じ ※土曜日の16時台は2台/時運行に減便する可能性あり。
運行車両台数	最大3台(10人乗り車両、 <u>2019.12.1より5人乗り車両</u>)	
利用方法	観光客は登録不要。南城市民は登録制で、利用したい便の30分前までに電話にて予約。ただし、8時台は前日までの予約が必要。	
運営体制	運行業務及びオペレート業務は、地方自治法に基づく随意契約で選定。	

表 3.2019.10～2020.9 の「おでかけなんじい」の運行台数

曜日	時期	時間帯											
		8時	9時	10時	11時	12時	13時	14時	15時	16時	17時	18時	19時
平日	現行	2	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	2
	2019.10～	//	//	//	//	//	//	//	//	//	//	//	//
土曜日	現行	2	2	2	3	3	3	3	3	3	2	2	2
	2019.10～	//	//	//	//	//	//	//	//	2	//	//	//
日祝日	現行	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2
	2019.10～	//	//	//	//	//	//	//	//	//	//	//	//